

# SIDR 滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

## 月報 平成 27 年(2015 年) 2 月

発行年月日:平成 27 年(2015 年)3 月 16 日  
 発行:滋賀県感染症情報センター

滋賀県衛生科学センター  
 電話:077-537-7438 FAX:077-537-5548  
 e-mail:eh4505@pref.shiga.lg.jp

感染症発生動向調査事業において、滋賀県が指定した定点医療機関(指定届出機関)から報告される感染症を定点把握対象感染症と呼びます。それらの疾病のうち、性感染症定点 9 機関(産科婦科系 4 機関および泌尿器科若しくは皮膚科 5 機関)から報告される性感染症 4 疾病と基幹定点 7 機関(およそ患者を 300 人以上収容できる施設)から報告される薬剤耐性菌感染症 4 疾病の患者数は、月を調査単位として集計しています。

### 1. 平成 27 年 2 月の概要

#### (1) 性感染症

性器クラミジア感染症: 定点当たり報告数: 0.44 (先月;0.22)  
 性器ヘルペスウイルス感染症: 定点当たり報告数: 0.67 (先月;0.33)  
 尖圭コンジローマ: 定点当たり報告数: 0.11 (先月;0.33)  
 淋菌感染症: 定点当たり報告数: 0.22 (先月;0.11)

#### (2) 薬剤耐性菌感染症

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌: 定点当たり報告数: 2.29 (先月;2.57)  
 ペニシリン耐性肺炎球菌: 定点当たり報告数: 報告なし (先月;報告なし)  
 薬剤耐性緑膿菌感染症: 定点当たり報告数: 報告なし (先月;0.14)

### 2. 定点報告数および定点当たり報告数

#### 《当月まで 1 年間の推移》

#### (1) 性感染症

疾病名	平成26年												平成27年	
	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
性器クラミジア感染症	5	8	11	5	9	5	5	10	6	2	6	2	4	
	0.56	0.89	1.22	0.56	1	0.56	0.56	1.11	0.67	0.22	0.67	0.22	0.44	
性器ヘルペスウイルス感染症	1	4	5	6	4	3	1	0	2	0	3	3	6	
	0.11	0.44	0.56	0.67	0.44	0.33	0.11	0	0.22	0	0.33	0.33	0.67	
尖圭コンジローマ	2	3	6	3	4	1	4	1	2	3	2	3	1	
	0.22	0.33	0.67	0.33	0.44	0.11	0.44	0.11	0.22	0.33	0.22	0.33	0.11	
淋菌感染症	2	4	4	3	1	2	7	2	0	1	2	1	2	
	0.22	0.44	0.44	0.33	0.11	0.22	0.78	0.22	0	0.11	0.22	0.11	0.22	

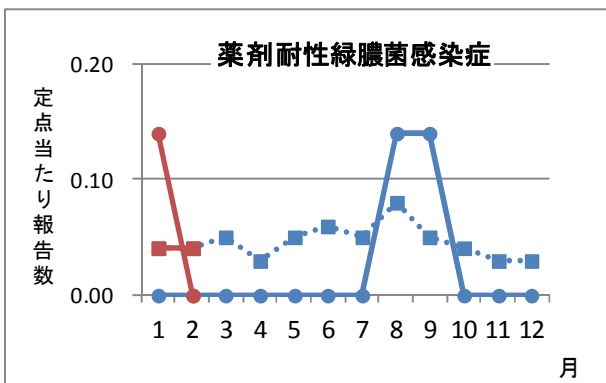
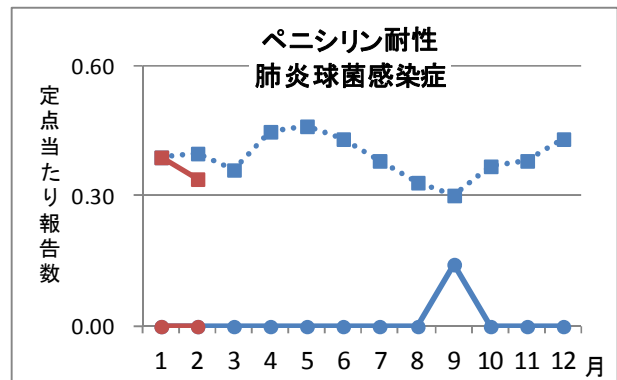
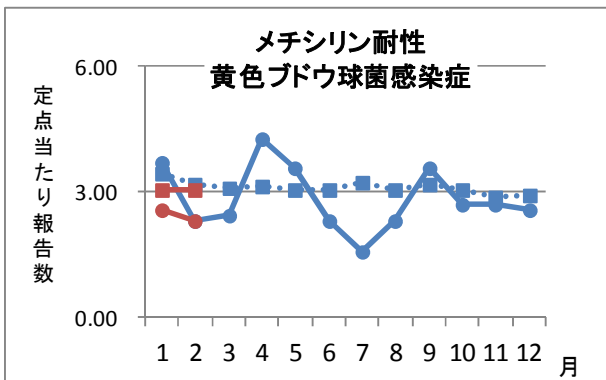
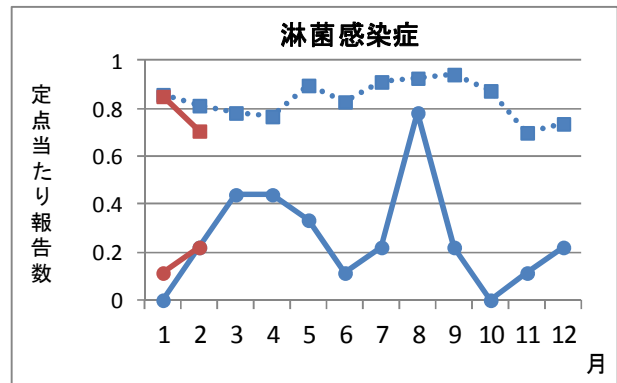
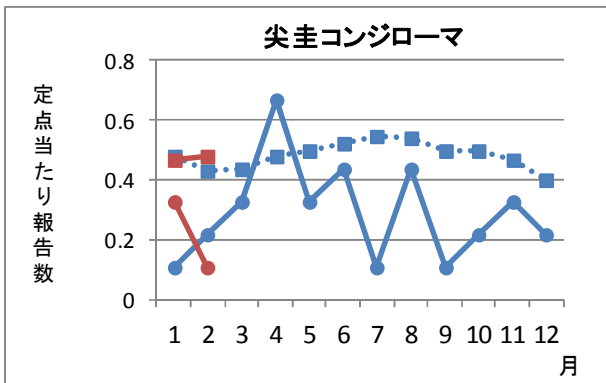
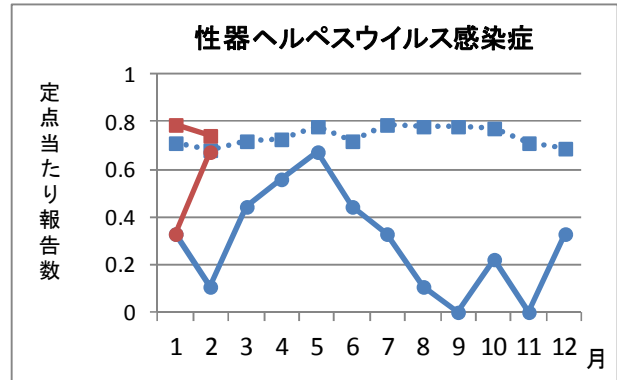
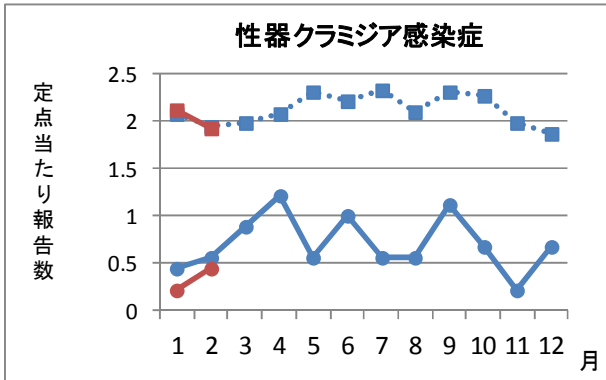
上段: 報告数

下段: 定点当たり報告数



## 5. 疾患別の定点当たり報告数の推移（全国・滋賀県）

---◇--- 平成26年 全国      ●— 平成26年 滋賀県  
 ---◇--- 平成27年 全国      ●— 平成27年 滋賀県



滋賀県内における病原体の動向を把握するために、滋賀県感染症発生動向調査事業実施要綱に基づいて選定されている病原体定点病院などにおいて採取された検体について検査を実施し、採取月毎にウイルスの分離検出状況を表に集計しました。更新部分を      で着色して示しています。

#### 1. 2015 年 2 月検出分の結果(下表)

- (1) 感染性胃腸炎(嘔吐・下痢症等含む)
  - ア ノロウイルス G2 が 2014 年 11 月採取の検体から 1 株検出されました。
  - イ サポウイルスが 2014 年 11 月採取の検体から 1 株検出されました。
  - ウ ライノウイルスが 2014 年 11 月採取の検体から 2 株検出されました。
- (2) インフルエンザ
  - ア インフルエンザウイルス AH3 亜型が 2014 年 12 月採取の検体から 6 株、2015 年 1 月採取の検体から 2 株検出されました。
  - イ インフルエンザ B 型(山形系統)が 2015 年 1 月採取の検体から 3 株検出されました。
- (3) 上気道炎、下気道炎、咽頭炎、扁桃炎、気管支炎、肺炎等
  - ア ライノウイルスが 2014 年 10 月採取の検体から 3 株、11 月採取の検体から 9 株、2015 年 1 月採取の検体から 1 株検出されました。
  - イ RS ウイルスが 2014 年 10 月採取の検体から 4 株、11 月採取の検体から 14 株、12 月採取の検体から 15 株検出されました。
  - ウ コクサッキーウイルス A 群 5 型が 2014 年 12 月採取の検体から 2 株検出されました。
  - エ コクサッキーウイルス A 群 6 型が 2014 年 11 月採取の検体から 1 株検出されました。
  - オ エコーウイルス 11 型が 2014 年 11 月採取の検体から 1 株検出されました。
- (4) 手足口病
  - ア コクサッキーウイルス A 群 16 型が 2014 年 11 月採取の検体から 1 株検出されました。
- (5) 咽頭結膜熱
  - ア アデノウイルス 3 型が 2014 年 11 月採取の検体から 1 株、12 月採取の検体から 2 株検出されました。
- (6) 発疹・不明熱等他の疾患
  - ア ライノウイルスが 2014 年 10 月採取の検体から 1 株検出されました。
  - イ RS ウイルスが 2014 年 11 月および 12 月採取の検体から 1 株ずつ検出されました。
  - ウ コクサッキーウイルス A 群 9 型が 2015 年 1 月採取の検体から 1 株検出されました。
  - エ エコーウイルス 3 型が 2014 年 11 月採取の検体から 1 株検出されました。
  - オ エコーウイルス 25 型が 2014 年 11 月採取の検体から 1 株検出されました。

#### 2. 参考

- (1) ノロウイルス
  - ア ヒトの腸管で増殖し、発熱、おう吐、下痢、腹痛などの胃腸炎症状を引き起こすウイルス。
  - イ 11~3 月の主に冬季に多発し、12~1 月が流行のピーク。
  - ウ 手指や食品などを介して、経口で感染し、感染から発症までの時間はおよそ 24~48 時間。
  - エ 平成 25 年の病因物質別に食中毒発生状況をみると、ノロウイルスによる食中毒は事件数、患者数ともに第 1 位。
- (2) サポウイルス
  - ア ノロウイルスと同じ科に属するウイルスでノロウイルスと同様に胃腸炎症状を引き起こすウイルス。
  - イ 感染経路や発症までの時間もノロウイルスと似ていて、症状等では区別は困難。
- (3) インフルエンザウイルス
  - ア 風邪の症状に加え、38°C 以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛等全身の症状を引き起こすインフルエンザの原因ウイルス。
  - イ A 型・B 型・C 型が存在するが、主に人が感染するのは A 型および B 型。
  - ウ A 型が 12~1 月に流行することが多いのに対して、B 型は 2 月から春先にかけて流行することが多い。



疾患名*	ウイルス型	検体種別	合計	検体採取月																	
				2013年			2014年									2015年					
				10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月		
呼吸器疾患	RSウイルス	ぬぐい液	35		4	4							1		1		4	11	10		
	ヒトメタニューモウイルス	ぬぐい液	2							2											
	ライノウイルス	ぬぐい液	29	1	4		1		2	5	3	2	3	2			2	4			
	ライノウイルス	糞便	2		1									1							
	コクサッキーウイルスA群4型	ぬぐい液	1										1								
	コクサッキーウイルスA群6型	ぬぐい液	1																1		
	コクサッキーウイルスB群2型	ぬぐい液	1	1																	
	コクサッキーウイルスB群2型	糞便	1	1																	
	コクサッキーウイルスB群5型	ぬぐい液	1			1															
	エコーウイルス25型	ぬぐい液	1								1										
エコーウイルス25型	糞便	1											1								
アデノウイルス4型	ぬぐい液	1									1										
アデノウイルス4型	糞便	1										1									
皮膚疾患	ライノウイルス	ぬぐい液	1								1										
	コクサッキーウイルスA群9型	ぬぐい液	1																	1	
	エコーウイルス25型	ぬぐい液	1															1			
	アデノウイルス4型	ぬぐい液	1											1							
	紅斑	ライノウイルス	ぬぐい液	1									1								
	手足口病	エンテロウイルス71型	ぬぐい液	1	1																
		コクサッキーウイルスA群6型	ぬぐい液	1	1																
		コクサッキーウイルスA群16型	ぬぐい液	1																1	
	ヘルパンギーナ	アデノウイルス2型	ぬぐい液	1										1							
	コクサッキーウイルスA群2型	ぬぐい液	2												1	1					
コクサッキーウイルスA群2型	糞便	1												1							
コクサッキーウイルスA群4型	ぬぐい液	3											3								
エコーウイルス11型	ぬぐい液	1												1							
脳炎・脳症	ライノウイルス	ぬぐい液	2						1			1									
	コクサッキーウイルスA群4型	ぬぐい液	1										1								
	コクサッキーウイルスA群4型	糞便	1											1							
	アデノウイルス3型	糞便	1							1											
	アデノウイルス4型	ぬぐい液	1											1							
	サポウイルス	糞便	1				1														
	A群ロタウイルスG1型	ぬぐい液	1							1											
	A群ロタウイルスG1型	髄液	1							1											
	中枢神経系疾患	ライノウイルス	ぬぐい液	2										1	1						
		ライノウイルス	糞便	1	1																
エコーウイルス3型		ぬぐい液	1											1							
エコーウイルス3型		髄液	1												1						
エコーウイルス11型		ぬぐい液	1													1					
エコーウイルス11型		糞便	1													1					
エコーウイルス11型		髄液	2													2					
エコーウイルス11型		血清	1													1					
エコーウイルス18型		髄液	1													1					
エコーウイルス25型		糞便	1													1					
エコーウイルス30型		ぬぐい液	1		1																
エコーウイルス30型		髄液	1													1					
コクサッキーウイルスA群4型		ぬぐい液	1												1						
コクサッキーウイルスA群4型		糞便	1													1					
コクサッキーウイルスB群5型		髄液	1														1				
A群ロタウイルスG1型	ぬぐい液	1														1					
けいれん	アデノウイルス2型	ぬぐい液	1				1														
	アデノウイルス2型	糞便	1				1														
	コクサッキーウイルスB群5型	ぬぐい液	1													1					
	コクサッキーウイルスB群5型	糞便	1													1					
	コクサッキーウイルスB群5型	髄液	1													1					

疾患名*	ウイルス型	検体種別	合計	検体採取月																
				2013年			2014年									2015年				
				10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
咽頭結膜熱	アデノウイルス3型	ぬぐい液	5										1		1			1	2	
	アデノウイルス5型	ぬぐい液	1										1							
流行性角結膜炎 (結膜炎等含む)	アデノウイルス3型	ぬぐい液	2				1	1												
不明熱	RSウイルス	ぬぐい液	2																1	1
	ライノウイルス	ぬぐい液	4		1				1		2									
	コクサッキーウイルスA群2型	糞便	2												2					
	エコーウイルス3型	ぬぐい液	1																	1
	エコーウイルス18型	ぬぐい液	2											1	1					
	エコーウイルス18型	糞便	2											1	1					
	エコーウイルス18型	髄液	1													1				
その他	パレコウイルス	ぬぐい液	1		1															
	ライノウイルス	ぬぐい液	2	1															1	
	コクサッキーウイルスA群8型	糞便	1	1																

ぬぐい液: 鼻腔ぬぐい液または咽頭ぬぐい液

\*: 診断名または臨床症状により分類しています。

ウイルス検査は遺伝子検査や細胞培養によるウイルス分離を行うため、検査結果が出るまでに2か月程度を要します。そのため、現時点で判明しているウイルスの分離検出状況を示しています。